



2009 年 4 月 28 日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学大学院経済学研究科と

パリ政治学院(Institut d'Etudes Politiques de Paris、通称 Sciences Po)が

ダブルディグリー・プログラムを 2009 年 4 月から開始

慶應義塾大学大学院経済学研究科とパリ政治学院(Sciences Po)修士課程は、ダブルディグリー・プログラムに関する協定を締結しました。これによって所定の要件を修めた学生が、両教育機関から修士号(M.A.)の学位を取得できるダブルディグリー・プログラムが、2009 年 4 月から開始されました。

パリ政治学院は 1872 年に創設されたフランス屈指のグランゼコール(Grandes Écoles)で、数多くの企業家・中央銀行総裁・官僚のほか、フランスのみでなく世界各国の大統領・首相・閣僚等を輩出しています。慶應義塾大学とは 1987 年 10 月に包括的交流協定を締結し、交換留学生の派遣・研究者の交流を活発に行ってきました。

1. 背景：

世界全体で人・物・資本の移動が活発になる今日、欧州におけるアジアに対する関心が高まっています。その中でも日本は、長い歴史・古い伝統・独自の文化と同時に、強い経済も持つ国として注目されています。他方、日本では戦後一貫して米国のみに向く傾向があった関心が欧州やアジアに広がりつつあります。パリ政治学院と慶應義塾大学大学院経済学研究科は、これを欧州と日本およびアジアの相互理解を高める絶好の機会としてとらえました。そしてパリ政治学院ではフランスのみでなく欧州、慶應義塾大学大学院経済学研究科では日本のみでなくアジアについて学び、これによって世界全体の情勢について知識を深めることを目標として、両教育機関の学生が双方で学び両教育機関の修士号(M.A.)の学位を取得できるプログラムを開始しました。

2. ダブルディグリー・プログラムについて：

(1) 開始時期：2009 年 4 月

(2) 対象者：パリ政治学院修士課程在籍者、慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程在籍者、双方の学生を合わせて約 10 名。慶應義塾大学に 1 年(慶應義塾大学大学院経済学研究科に入学してこのプログラムに参加する学生は出発前の春学期を含めて 1 年半)、パリ政治学院に 1 年在籍し、所定の要件を修めた学生に、慶應義塾大学及びパリ政治学院より、修士号(M.A.)の学位が授与されます。

*本資料は、文部科学記者会、各紙社会部、在日海外メディアなどに送信させていただいております。

ご取材の際には、事前に下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室 担当：吉野・水野

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 E-mail: m-koho@adst.keio.ac.jp URL: <http://www.keio.ac.jp/>

1. グランゼコール (Grandes Écoles)

フランスの高等教育機関は、「大学 Universités」と「グランゼコール Grandes Écoles」に分かれています。この「グランゼコール」はフランス独自の教育機関であり、高校卒業後、2年間の準備学級 (Les classes préparatoires) を経たのち、さらに難易度の高さと知られるグランゼコール入試に合格した者のみが入学できる、高等教育機関です。

これらグランゼコールは 18 世紀のフランス革命前後に、専門エンジニア・高級官僚・教員を養成するために創られたのが始まりと言われ、主な特徴として以下のような点が挙げられます。

入学時のきびしい選抜

高度な総合的・専門的教育

官民各界の人材を集めた教授陣

経済界、産業界との緊密な共同

主に官界、産業界の幹部の育成を目的とする

2. 慶應義塾大学と海外の大学とのダブルディグリー・プログラム等について

(カッコ内は、慶應義塾大学大学院の研究科名)

- 復旦大学 (政策・メディア研究科)
- エコール・セントラル・インターグループ (グループ下の 5 つの大学と実施) (理工学研究科)
- 延世大学 (政策・メディア研究科)
- ESSEC 経営大学院 (経営管理研究科)
- マルティン・ルター・ハレ・ヴィテンベルク大学 (文学研究科)
- インドネシア・リンケージプログラム (政策・メディア研究科)

以上